

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2016年2月20日発行 第154号 (毎月1回発行)

●今月のメッセージ	P2
●スケジュール (2/19~3/31)	P3
●教務からのお知らせ	P4~P5
●事務室からのお知らせ	P6~P8
●進路支援からのお知らせ	P9~P10
●生徒支援からのお知らせ	P11~P14
●新クラス説明会のお知らせ	P15
●今月の聖句	P16

<同封物>

- 特別活動「校外芸術・映画鑑賞」のご案内 (緑両面) <全員>
- 特別活動「3/14 (月) キリスト教 オープンセミナー」のご案内 (黄) <全員>

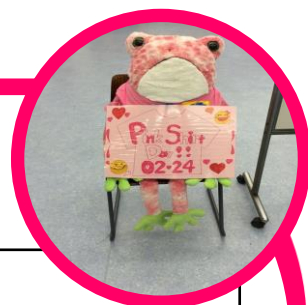
- 3月18日 (金) は、ホームルームです。(3月卒業生除く)
- 前期講座登録は、3月22日 (火) 23日 (水) 24日 (木) 25日 (金) です。
(年次別。担任と予約した日時)

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、本校のホームページで閲覧できます。
「教員ブログ」も更新中です。本校のホームページにてご覧ください。

今月のメッセージ



諦めることなく臨んでみよう

この学校通信が届くころは、もう2月の単位認定テストが終わって、結果を待つのみ。そんな時期です。例年この時期になると、卒業が決まって次の進路（大学や専門学校、就職）の準備で忙しく過ごす人がいます。また、思うように単位が取れず、やる気がガクッと下がって、落ち込んでしまう人もいます。もし、この文章を読んでくれている人やその家族の中に、やる気を失いかけている人がいたら、落ち着いて続きを読んでください。

自分が受け持っている3年次のクラスには、本来、昨年の3月に卒業する予定だったが、卒業できずに延びてしまった人が少なからずいました。でも、今年度、努力して結果を出し、卒業にたどり着いた人が多くいます。

そうです。

失敗したり、落ち込んだり、やる気を失っても、チャンスがあれば諦めることなく臨んでみてください。必ず結果はついてきます。

そして、みなさんは、決して一人ではありません。YMCAには、あなたに寄り添ってくれたり、支えてくれたり、厳しくそして温かく接してくれる人がたくさんいます。手を伸ばせばその手を掴んでくれる人がいるのです。

何事もどんな状況であっても、投げ出すことや諦めることなく、そこにある壁を乗り越える努力をしてほしい。そう思います。

これから少しずつ暖かくなっていくように、みなさんの周りにも心地よい季節が巡ってきます。寒い冬の後には必ず暖かい春がやってくるのです。

新しい年が始まったばかりですが、学校の一年（年度）は、もう終わりです。次の一年（年度）に向かって新しい一歩を踏み出してみましょ！ 素直な気持ちで！

よく「無駄」という言葉を使う人がいますが、自分がしてきたことを無駄にしないように、素直な気持ちで何事にも臨んでください。

(教頭補佐 松本 好史)

本校の卒業要件

- ① 高校に3年以上在学すること。
- ② 74単位以上修得すること。
- ③ 必修科目は履修認定を得ること。
- ④ 「総合的な学習の時間」を3単位以上修得すること。
- ⑤ 特別活動に30時間以上参加すること。

(『2015年度版 学務の手引き』より抜粋)

スケジュール(2/19~3/31)

日	曜	行事予定など	
2 月			
2/19	金	〔筆記式テスト結果〕〔再テスト・再テスト課題の案内〕 〔筆記式テスト答案〕発送	
2/20	土	マイスペースコース保護者会 (10:00~12:00)	
2/22	月	特例講座「エコジ-概論」筆記式テスト日 (13:00~13:50)	
2/25	木	筆記式テストの「再テスト」(10:30~)、 「再テスト課題」提出締切 (17時学校必着)	
2/29	月	新クラス説明会・相談会 (10:00~12:00)	
3 月			
3/1	火	〔課題式テスト、筆記式テストの再テスト・再テスト課題〕返送 (予定)	
2	水	新クラス説明会・相談会 (10:00~12:00)	
3	木		
4	金	新クラス説明会・相談会 (10:00~12:00)	
5	土	2/27~3/17の間、 特別な用事がない限り 通学はできません。	
6	日		
7	月		
8	火		
9	水		
10	木		15年度後期卒業礼拝 (11:00~12:30、大阪YMCA会館)、 16年度新クラス希望調査票提出締切日
11	金		
12	土		
13	日		
14	月	特別活動：キリスト教セミナー (14:00~16:00)	
15	火	特別活動：街美化ボランティア (15:00~16:00)	
16	水	16年度施設設備費納入締切日	
17	木		
18	金	特別活動：ホームルーム、16年度前期講座説明会	
19	土		
20	日		
21	月	(春分の日)	
22	火	特別活動：16年度前期講座登録 (担任と日時を予約、現2年次生・現3年次生) 〔学校通信〕発送 (予定)	
23	水	特別活動：16年度前期講座登録 (担任と日時を予約、現2年次生・現3年次生)	
24	木	特別活動：16年度前期講座登録 (担任と日時を予約、現1年次生)	
25	金	特別活動：16年度前期講座登録 (担任と日時を予約、現1年次生)	
26	土		
27	日		
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		

教務からのお知らせ

【「筆記式テスト」の「再テスト」・「再テスト課題」】 2月25日（木）

- 「筆記式テスト」で、不合格となった講座のある人には、19日（木）の「筆記式テスト結果」送付時に、個人別に速達で「再テスト受験・再テスト課題について」をお送りします。
- 該当者は案内にしたがい、「再テスト」の講座は、2月25日（木）10：30より受験し、「再テスト課題」の講座は、2月25日（木）17時、学校必着で課題提出してください。
- 再テスト・再テスト課題料が1講座につき1000円必要です。
該当者には、納入の案内を別途お送りします。（振込みで納入）
 納入されない場合は単位が認定されませんのでご注意ください。
 いったん納入された再テスト・再テスト課題料は、理由に関わらずお返しできませんので、ご了承ください。

【ホームルームと前期講座登録について】 3月18日（金） 在校生全員対象（3月卒業生を除く）

- 3/18（金）のホームルームで「15年度後期の成績表」をお渡しした後、次年度前期の講座登録（受講する講座の申込み）について説明し、「担任と講座登録する日時の予約」をします。
- ホームルームを欠席された場合は、必ず担任と連絡をとってください。
- 16年度前期の講座登録は、現2・3年次は、3月22日（火）・23日（水）に、現1年次は、3月24日（木）・25日（金）に、担任と予約した時間に行います。

（講座登録は特別活動1時間）

（2016年度の施設設備費を期日（3/16）までに納入されないとか年度の講座登録はできません。

（P.6の「事務室からのお知らせ」参照）

- ホームルームの日に、次年度前期に開講予定の講座のうち、注意を要するいくつかの講座について、講座内容を説明する会を開きます。出席は任意（希望者のみ）ですが、系列の選択講座などで本意な登録をしないためにも、なるべく出席してください。
- ホームルームと開講講座の説明会の時間は次表のとおりで、教室は当日掲示します。
 （ホームルームは特別活動1時間）

時 限	時 間	ホームルームと講座の説明会
3月18日（金） 2限目および3限目	10：30～11：05	今期卒業しない3年次生 (3A 3B 3C 3D 3E 3F 3G 3H 3J 3K 3M)
	11：10～11：35	次年度前期の開講講座の説明会 (特別活動にはなりません)
	11：40～12：15	(1A 1B) (2A 2B 2C 2D 2M)

※マイスペースコース

1M 1Nは13：00から、1Lは14：00からホームルームを実施します。

【卒業予定者で「卒業認定の特例」申請者および卒業予定者の人へ】

- 3月卒業予定者で、「卒業認定の特例」の申請により、必修講座の再テスト受験、再テスト課題提出が必要な人には、19日（金）の筆記式テスト結果送付時に、通知しています。案内を確認して、2月25日（木）に、必ず受験・提出をしてください。
- 追加講座を登録している人は、登録した講座を必ず受講し、必ずテストを受験するように、再度確認をしてください。（「エコロジー概論」の筆記式テストは2/22（月）4限です）
- 特別活動の参加時間数が不足の人は、早急に充足させてください。
（〔学校通信〕12月号・1月号および今月号の「特別活動のお知らせ」参照）
- 卒業予定者で、まだ特別活動の参加時間数が30時間になっていない人は、2月25日（木）17時までに、特別活動の報告申請書を提出してください。

【2015年度後期卒業礼拝】 3月10日（木）11：00～12：30

- 卒業礼拝（卒業式）は、大阪YMCA会館（大阪市西区土佐堀1-5-6）で行います。
卒業決定者には、3月1日（火）に、詳しい案内をお送りします。
（式場の広さの都合上、本校ではありませんのでお間違えないように願います。）
- 卒業生とその保護者のみが出席できます。

街美化ボランティア

3月15日（火） 15：00から約1時間（予定）

作業のできる軽装で、10分前に1階ロビーに集まってください。
その際、警察への届け出用紙と学校の参加カードの両方に記名してもらいます。（雨天中止）
（特別活動1時間。遅刻や途中で帰ったときは認定されません。）

事務室からのお知らせ

【新年度事務手続きについて】

■新年度（2016年度）を迎えるにあたって、次年度も在籍予定の場合は、「2016年度施設設備費」の納入と生徒証明書用写真の提出が必要となります。

「2016年度施設設備費納入のご案内」と「2016年度生徒証明書」用に必要な写真の提出用紙をすでに送付していますので、期日までにお手続きください。

（次年度「休学」する場合も同様の手続きが必要です。）

① 2016年度施設設備費（40,000円）の納入について

納入期限は3月16日（水）の予定です。

納入手続きがない場合、2016年度前期の講座登録ができません。また、在学の意思がないとみなし、退学になる場合があります。

なお、施設設備費の延納手続きはできませんのでご注意ください。

② 「2016年度生徒証明書」について

「2016年度生徒証明書」用写真の提出が必要です。「2016年度施設設備費」納入の案内とともに提出用紙を送付いたしましたので、写真を貼りつけて期日までに提出してください。

（証明用・背景なし・タテ4cm×ヨコ3cm・1枚）

【住所等変更手続きについて】

■現在学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・押印のうえ事務室へ提出してください。併せて生徒証を作り変えますので写真をご用意ください。また、郵便物が転送されるように郵便局に転居届を出してください。

■通学経路が変わる場合は、「通学割引証申請カード」を変更しますのであわせて提出してください。（即日発行はできません。）

■届出用紙は事務室にある他、『学務の手引き 2015年度版』の巻末にもあります。コピーして使用してください。

【進学・就職に必要な証明書発行手続きについて】

- 証明書は、必ず事前にHR担任と相談したのち、「**証明書発行願（進学用・就職用）**」に記入して、原則として下記の①(窓口申込)により申し込んでください。特別な事情がある場合には下記②(郵送申込)も受け付けますが、電話・FAXやメールでは申込みできません。
- 証明書発行までに1週間を要します。下記の表を確認のうえ日数の余裕をもって手続きしてください。

- ①窓口申込：受験予定校の願書・募集要項を持参してHR担任と相談、「**証明書発行願（進学用・就職用）**」を記入のうえ担任確認印をもらってから事務室窓口へ手数料を添えて申し込んでください。(生徒証明書の提示が必要)
- ②郵送申込：『学務の手引き 2015年度版』巻末の「**証明書発行願（進学用・就職用）**」をコピーして記入押印し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。(郵便が事務室に届いた日が受付日となります。発行に日時を要しますので、余裕をもって申し込んでください。)

手 数 料
発 行 日

種 類	申込用紙	通常		英文発行	
		手数料	発行日	手数料	発行日
成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願	300 円	受付から 1 週間後	300 円	受付から 1 週間後
調査書					
推薦書		500 円		1,000 円	

返信郵送料

証明書の枚数	郵送料(普通)	速達料金
1～2 通まで	82 円	+280 円
3～5 通まで	92 円	
6～10 通まで	140 円	

【高等学校等就学支援金について（対象者のみ）】

- 年度の途中で婚姻またはその解消により、保護者に変更があった場合は、新たに申請書の提出が必要です。毎月初日の保護者の市町村民税の所得割額が基準となりますので、加算の対象となる場合は、必ずその時点で手続きを行ってください。
- 今後の加算申請については、提出があった月の翌月から支給対象とすることができます。
- 講座登録を行わない場合は、就学支援金はありませんが、対象月数が減ってしまいますので「休学」の手続きとともに支援金の「停止」手続きを行ってください。

【大阪府私立高等学校等授業料減免制度について（※就学支援金の受給者は対象となりません）】

- 大阪府では、大阪府等の私立高等学校に在籍する生徒の学資負担者(大阪府内在住)の方が、経済不況に伴って今年になってから家計が急変したために学費の納入が困難になった場合、生徒の修学を保障するために学校に対し補助金を交付(全額または半額)する制度があります。
- 対象となる要件は下記の①②いずれかが該当することとなっていますが、それ以外にも細かい条件があります。

申請を希望する場合は、事務室へ下記の①②いずれが対象となるかご確認のうえ、申請書をご請求ください。

（対象となる要件）

- ①経営状況の悪化に伴う会社の倒産・解雇により失職した場合
- ②会社等の経営状況の悪化に伴い収入が前年より著しく減少した場合

進路支援からのお知らせ

卒業予定のみなさんへ

【大学一般入試について】

- 私立大学の前期一般入試もほぼ終わり、まもなく国公立大学の2次試験が始まります。これから受験をむかえる皆さんは、健康に留意しつつ、全力で入試に臨んでください。
- 私立大学の3月入試の受験を考えている人は、志望校をめざして最後までがんばるようにしてください。
3月入試までがんばって、最後に良い結果を出すケースも多いです。

【今後の大学・短大・専門学校等への出願について】

- 卒業の目途がほぼついて、これから大学・短大・専門学校に出願しようとする人もいます。
まだ出願できるところもありますので、できるだけ早くホームルーム担任または進路支援部に相談するようにしてください。

【学校紹介での就職について】

- 内定まで、ねばり強く就職活動を続けることが大切です。**
 - ①就職活動中の生徒は、求人票のチェック（新着求人あり）・応募前見学・履歴書の作成（学校の指定）を継続してください。
 - ②これから就職活動をする生徒は、早めにホームルーム担任または就職担当まで申し出てください。
- 卒業後は、6月まで高卒求人で就職活動を行うことができます。**
- すでに内定を得ている人は、4月から社会人となります。
そのことをじゅうぶんに自覚するようにし、準備を始めてください。

【最終決定進路の報告について】

- 卒業が確定した皆さんには、3/1（火）に『最終決定進路および受験結果報告書』を郵送します。
用紙に必要事項を記入し、返送してください。
統計上必要となりますので、**進路未定の場合も必ずその旨を記入の上返送するようお願いいたします。**
- 卒業生の皆さんにとって、YMCA学院高等学校は母校となります。
卒業後も進路のことで何か相談ができましたら、遠慮なくお申し出ください。
末筆ながら、皆さんのご健康と今後のご活躍を、心よりお祈りいたします。

1、2年次生の皆さんへ

【進路の方向を定めよう】

- 単位認定テストもほぼ終わり、1,2年次生の皆さんは新しい年度にむけての準備期間に入ります。特に2年次生の皆さんは、高校卒業後の進路について、本格的に考える時期にさしかかります。進学（大学・短大・専門学校）か就職（学校紹介・自己開拓・公務員）か、また進学の場合は専攻分野、就職の場合は希望職種について、ある程度の方角を出すようにしてください。
- **1,2年次生とも3月の講座登録時に簡単な進路希望調査を行います。** 予定しておいてください。なお、講座登録の際、進路のこともある程度ふまえ、必要な講座を選択するようにしてください。
- 3月から4月にかけては、比較的自由な時間がたくさんあります。新しい年度にむけてしっかり準備をし、進路についての情報収集も進めておいてください。

【進路相談について】

- 本校では、進路相談につきましては、年間を通じてホームルーム担任と随時行っています。ご希望の方は、面談日時をホームルーム担任と調整してください。

【『オープンキャンパス』に参加しよう】

- 1,2年次生の進学希望者は『オープンキャンパス（学校見学会）』に積極的に参加し、自分の目で各大学・短大・専門学校の特色を確認しましょう。
1校につき、特別活動2時間を認定します。（上限は10時間）
※オープンキャンパスの報告用紙は職員室にありますので、参加した人は取りに来てください。

【3階『進路コーナー』を活用しよう】

- 進路（進学・就職）に関する情報は3階『進路コーナー』に掲示しています。また『進路コーナー』に置いてある情報誌や案内書、募集要項などは自由に持ち帰ることができますので活用してください。なお、進路に関する情報は1階職員室カウンターでも見るすることができます。

生徒支援からのお知らせ

【次年度スタートまでの学校利用について】

先月号でもお知らせしたとおり、スクーリング終了後から次年度がスタートするまでは、教室・スポーツヤードを含めた学校施設は利用できません。特別な用事がない限り、生徒のみなさんは来校しないようにしてください。

また、休暇期間中でも学校の規則は守りましょう（2015年度「学務の手引き」p40～41参照）。

- 「再テスト」を受験する必要がある人や「再テスト課題」の提出が必要な人は、日程をよく確認してください。（「教務からのお知らせ」参照）
- 3月は、ホームルーム・次年度の講座登録などがあります。
- 進路相談など相談がある人は、事前に担任に連絡をとってから来校してください。
- サークル活動をする人は事前の活動計画を顧問に提出し、それに従って活動してください。

保健室からのお知らせ

【こんな症状に注意です！】

インフルエンザが流行しています。3月末頃までは流行が続きますので、手洗い・うがいなどの予防をしっかり行ってください。また、以下のような症状が出たら早めに病院へ行き、悪化させないようにしましょう。

かぜ

- 37～38度の発熱
- 咳が出る
- 鼻水が出る
- のどが痛い



*1年を通してかかる

インフルエンザ

- 38度以上の発熱
- 頭痛や悪寒がする
- 筋肉痛や関節痛など全身が痛む



*感染後、1～2日で急な高熱が出る

◆カウンセリングスペースからのお知らせ

《カウンセリング》

※後期スクーリング期間中の開室は終了しました。

※2016年度の開室については、4月以降の学校通信で連絡します。

◆フィジカルサポートスペースからのお知らせ

スクーリング期間中は
何度でも無料です!

フィジカルサポートでは、基礎体力の向上や運動不足の解消を目指す生徒のために、体力測定や有酸素運動、マシントレーニングなどを下記の曜日に実施します。

2/23(火)、26(金) 13:30~16:30

3月分の予定は、職員室カウンターに掲示します。

(実施目安は一人につき、1時間~2時間程度)

—参加する際のルール—

運動のできる服装(ジャージなどが望ましい)、水分、体育館用シューズを必ず準備してください。

利用希望者は、職員室もしくは電話にて申し込み受け付けしています。

参加当日は、直接4Fのマシンルームには行かずに、職員室まで来てください。

※人数に余裕があれば当日申し込み可能です。利用は生徒のみです。

お問い合わせなどは、担当(小平・中尾)までご連絡ください。

◆自習室のお知らせ

下記の通り、自習室を開きます。

- ・日程： 2/ 24 (水)、
3/2 (水)、7 (月)、9 (水)、14 (月)、16 (水)
- ・時間： 10 時~16 時
- ・場所： 1階ロビーの掲示でお知らせします。

※入室時・退室時には、必ず1階職員室カウンターに申し出てください。

(生徒証を提示してください)

「厄」と「役」

厄年は、「人の一生の中でも、体力的、家庭環境的、あるいは対社会的にそれぞれ転機を迎えるときでもあり、災厄が起こりやすい時期として忌み慎まれる」年なのだそうです。

昨年を振り返ると、文字通りの厄年だったなあ、と思います。

転居、東山荘研修、再婚、義父の他界など、転機となる印象深い出来事が立て続けに起こった一年でした。

厄払いに行った神社の方の話では、「厄」は「役」につながっていて、厄年は「役が回ってくる年」、神様や社会のお役に立つために身を清めるのが厄払いなのだそうです。

キリスト教には「厄年」という考え方はなく、クリスチャンの立場から厄年をどうとらえるかは、いろいろな考え方があるようです。が、いずれにせよ、40代は、社会的にも立場や役割の変化が起きやすい時期なのだろうと思います。心理学者のユングも、40才を「人生の正午」とよび、転機と危機の時期と考えました。

折り返し地点を過ぎた今、高校生のみなさんと自分が見ている「風景」が全く違うことを感じつつも、一人ひとりの風景を大切にしながら、自分の役を果たしていきたいと思っています。

「ほめられると嬉しいね！」

周りの人から、何かをほめられて嬉しかったという経験はいかがでしょうか？

1月の成人の日、朝日新聞に掲載された記事が目にとまりました。

(以下引用)

著名なエッセイストが最初に留学した先はフランスだった。ですが言葉は一向に上達しなかった。ものを言うのがこわくて、寮の電話が鳴ると誰か出てくれないかとあたりを見回した。それがイタリアへ行くと、2か月で日常に不便のない程度に操れるようになった。理由の一端を、フランスでは言葉をけなされ、イタリアではほめられたからではないか、と回想している。まず下宿先の家族が、口にする一語一語に驚き喜んでくれた。食事のとき、ひとつ新しい表現を覚えるたびに、ブラーヴァ（うまい）と歓声があがった。「私は本当に自分がブラーヴァなのだろうと信じこんでしまい、イタリア語が好きになり上達が早かった」

この記事を読んで、私は「そうだよな！」と心から思いました。自分自身の出来ていないところや出来ないことを、指摘されるのはつらいです。出来そうな事、出来ている事や出来ることを「いいね!」「頑張っているね!」「出来るよ!」と、「上手ね」「得意なんやね」「出来たね」とほめられるとなぜか嬉しい。さらに出来るような気がして、どんどん向き合っていく。その時にかなう言葉は心に響く。自信につながる。目の前の小さな価値を見つけることを大切にして、短所も前向きにとらえる。長所もさらに磨かれてのびていく。

ほめられる言葉には、そんな大きな力がこもっています。ほめられると同時にほめる言葉も大切ですね。

「ほどほどにわかってもらう」

金曜日担当 道嶋 公子

「友達の条件って何？」と聞くと、「自分のことをわかってくれる人」という言葉が返ってくる人が多い。確かにそうだ。「わかってきている」と思うと人は安心する。だから、そんな人とは一緒にいたいと思う。自然なことだ。私の友だちも私のことはよくわかってきていると思っている。少々の失敗や失礼なことをしでかしてしまっても「あんたやなあ〜」と苦笑しながら許してくれる。そんな感じだと思う。

ところがこの「わかってほしい」という気持ちは、度を超すとややこしい奴に代わってしまう。なぜならば、人は深いから。A4の紙一枚にびっしり書いてもまだまだ自分のことは書ききれないだろうし、それよりなにより自分が知らない自分がまだまだたくさんあるので、もっと「全部わかってほしい」は不可能なことになる。実際、私なども、この歳になってもまだまだ初めましての自分に出会う。

例えば去年はこんなことがあった。カウンセリングルームのドアを開けたら、お隣の部屋にいる保健室の後藤先生に「もうちょっと静かに開けてください〜」と言われた。「えっ？私の開け方ってそんなに荒い？」と最初は思った。が、何度やっても勢いよく開けてしまう。それから自分の行動に注目すると…何かの行動を起こすとき、いちいち気合いを入れてる自分に遭遇。極め付けはトイレのレバーを押すときの勢い！そんなに勢いよく押さなくても水は流れるのにね(笑)。私はなんでもない行動にも勢いがついてしまう性格なんだ！知らなかった〜。

このように自分も知らない自分がまだまだいる。だから友達だから全部わかってくれて当たり前、身近な人だから全部わかってくれて当たり前、付き合いが長いから全部わかってくれて当たり前など思いすぎるときっと撃沈する。大事なものは「そこそこわかってくれてるよね〜」というような感覚で人と関わることなんじゃないかと思う。

さあ〜て今年はどうな自分を発見できるのか楽しみ(^^)

誤解を招くといけないのでひとこと。保健室の後藤先生と私はめっちゃくちゃ仲良しです。

あしからず…

「あなたの今を知る」

保健室担当 後藤 さやか

みなさんは、今の自分の気持ちや身体の状態について、話すことができますか？

“疲れている時は甘いものが食べたくなる”とかはよく聞くし、共感できる人も多いとは思いますが。食べ物以外では、ふわふわした物が気持ちを和らげてくれることがあります。ひざ掛けとかスリッパとかぬいぐるみとか、冬は特にあたたかくてふわふわしている物がたくさんありますね。本当に疲れていて、友達や周りの人の言葉も耳に入らなくて、食べ物も食べられなくて…そんなふうになると心が悲しみや怒りでいっぱいになってしまった時には、手で触ることができる物によって、溶かされていくのかもかもしれません。私は苦手なので後から思うことも多いですが、出来事に対して感じた気持ちは、なるべく早く言葉にした方が良く思います。“イヤ”“悲しい”“腹が立つ”…なんかよくわからない“もやっとしたもの”は、「今、こんな気持ちでした」と自分でわかることで大きく変わります。その時に言えば誤解があった場合も解消できるし、誰かに話さなくても自覚できたら違いますよ。もちろん、「それ嬉しい！ ありがとう」という言葉も。今年と言える自分になりたいな。

さて、話は変わりますが「ピンクシャツデー」の看板を持っているカエル、あのぬいぐるみは数年前に友達が誕生日プレゼントにくれたものです。松山ケンイチさんと芦田愛菜ちゃん出演の映画「うさぎドロップ」公開の年、映画の中のおもちゃ屋さんに同じカエルが映ったのを覚えているので、たぶん2011年だったと思います。私は「ピンク色」も「カエル」もあんまり得意じゃないので、届いた時はすごく不思議でした。しかも、隣りに座る・部屋の隅に置く、などは存在感がありすぎて見るたびにびっくりするので、普段は見えないところに置いていたものでした。でも、手触りがとっても良くて、“ふわっと・モフツと”、大きさも“なんか落ち着く”ものなんです。保健室にも色々なぬいぐるみを置いています。時々、生徒に連れられて校内を“巡回”しているようですので、あなたのお気に入りも見つけてみてください。疲れを和らげてくれる物になるかもしれませんよ。

2016年度も、みなさんが健康に過ごせますように。

◆新クラス説明会のご案内

2016年4月 新クラス開設!

あなたの夢を叶える。
友達ができる。違うあなたに出会える。

○世界とつながりたい。英会話をしたい。

グローバルクラス

○運動が好き。心も身体も大切にしたい。

ウェルネスクラス

○大学に進学したい。

アドバンストクラス

○安心して学校生活を送りたい。

マイスペ+ (プラス) クラス

●新クラス説明会・相談会のご案内

2/29(月)・3/2(水)・3/4(金)

10:00~12:00 202 教室

在校生対象

(保護者もご参加いただけます)



☆YMCA学院高等学校☆

◆新クラスの申込みについて

- * 16年度の施設設備費納入案内と一緒に送付しました「新クラス 希望調査」を、
3/10(木)までに、郵送またはFAXで学校に返送してください。
- * 新クラスの選択で迷われている場合、ご相談されたい場合は、上記の説明会に参加されるか
担任までご連絡ください。
また、ご不明な点やご質問がある場合も、担任までご連絡ください。

◆保護者交流会「ほごしゃY² (わいわい) プラザ」報告

1月30日(土)、22名の保護者にご参加頂き、交流会を実施することができました。事務長藤岡からのあいさつと、教頭二宮から大阪YMCAと学院高校の活動報告のあと、卒業生の松岡直子さん、藤原翔さんに、インタビュー形式で高校在学時や今の様子について話してもらいました。転学した頃は「自分は普通でないおちこぼれ」と感じていたが、留学生との交流会やボランティアに参加したことをきっかけに、少しずつ他人との比較にこだわらず自分の道を考えられるようになっていった(松岡さん)。中学に行けていなかったのが初めは不安だったが、YMCAでは色々なことが学べて、進路について迷いながらも先生と相談しながら決めていくことができた(藤原さん)。など、それぞれの言葉で話してくれました。保護者との関わりについても、それぞれ「関わりは振り返ると過剰だったけど、親もすごく心配だっただろうし、今は親も大変だったんだと思える」「関わりすぎずにいてくれたのは自分としてはよかったが、もう少し話をしたかったと思う」と、素直な思いを伝えてくれました。最後に3つのグループに分かれてのグループディスカッションでは、保護者の方向士、不安や悩みを話しながらも笑い声もおこり、良い時間を過ごすことができました。お忙しいなか集まって頂いた保護者の皆さんと、卒業生に感謝したいと思います。



こんげつ
今月の

せいぐ
聖句



「およそ鍛練たんれんというものは、当座とうざは喜よろこばしい
ものではなく、悲かなしいものと思おもわれるのですが、
後あとになるとそれきたで鍛あえ上げられた人々ひとびとに、
義ぎという平和へいわに満みちた実みを結むすばせるのです。」

(ヘブライ人への手紙 第12章 11節)

スポーツにしても、勉学べんがくにしても、習ならい事ことにしても、良よい結けつ果かが出でることは嬉うれしい
ことです。しかし楽たのしいことばかりではありません。難むずかしいハこードルを越こえ、時ときには
挫ざせつ折しすることもあるかも知れません。

最近さいきん70歳さいになって思おもうことは、すべてが順じゅん調ちょうにいくのは幸しあわせですが、
そうでなくとも不ふ幸しあわせとは言いえませんが。失しつぱい敗けいも経けん験けんしながら私わたしたちは一いっ生しょうかかって
成せい長ちようしていくのです。

そういう私わたしたち一人ひとりを、神かみ様さまは長ながい目めで見み守まもっていてくださることを
忘わすれないでおきたいものです。



にほんせいこうかい おおさかせいあいきょうかい おおさかせいさんいちきょうかい さいとうはじめ しさい
(日本聖公会 大阪聖愛教会、大阪聖三一教会 齋藤壹 司祭より)

みなみ きょういんかい
南 YMCA「キリスト教委員会」